

# 用賀小新BOP【世田谷区】

活動場所	学校内	学校外
	○	—
開催日数	293日/年間	
参加人数	80人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	

## ■主な活動場所

用賀小学校内にある新BOP室（2部屋）

## ■開催日

日曜・祝日・休日及び年末年始を除き通年

## ■参加対象

参加を希望するその小学校の児童

## ■申込み手続き

新BOP登録票兼家庭連絡票を提出

## 活動紹介

### てづくり人形劇【ひつじ会】

運動会の前日のお楽しみとして、年に1回上演をしてもらっています。

校庭や体育館が使用できなくても、ひつじ会の人形劇を観て満足した顔で帰宅していきます。演じていただく方は、卒業生の保護者を含む、地域のみなさんです。お子さんが幼稚園に通っていた時のお母様方で結成し、翌年には用賀小で上演され、今年は10周年でした。

制作に3～6ヶ月かけての手作り人形は、話に合わせて表情に変化があるように見えます。読み手の呼吸や動かし方で、人形にも迫力ができたり、愛嬌ができたりと、温かみが伝わってきます。子ども達も話の中に入り込み、人形に話しかける場面も微笑ましい限りです。話の間に、毎年恒例の『うし君・くま君』の掛け合いは、子ども達からは「待ってました!」と期待する声が自然と出るほどの大人気です。子ども達も掛け合いに参加し、はち切れんばかりの声と笑い声になります。次の話が始まると、ざわついていた子ども達も聞き入ります。効果音は、豆や木片など自然にあるもので奏で、やさしい音がスーッと染み込んでいく事も場面に引き込まれる魅力のようです。日々の活動にも、昔話や絵本を読み聞かせする機会をつくって、想像する力を養い、心の成長を促していきたいと思っています。



### コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 コーディネーター：新BOP事務局長（元校長等）からの推薦
- 配置人数 区立小学校62校（平成29年度時点）に配置
- 運営体制 コーディネーター（新BOP事務局長）が新BOP運営全体を統括する。

## 世田谷区の取組

**全教室数** 62教室（平成29年度時点）

■事業目的 子どもの居場所を確保し、自由な遊びや体験・交流の場を充実させること。

### ■事業の成果等

学校内に施設をもち、スタッフに見守られながら、遊ぶことのできる本事業は保護者から子どもが安心して伸び伸び遊ぶことができる場として高い評価を得ている。